

備前市施設評価シート（保育園・調理場）

基本目標	02 健康でやさしさあふれるまちづくり	基本施策	01 やさしさあふれるまちづくり	施策	01 子育て支援	事務事業	02 公立保育園運営事業	問合せ先 (担当課・係・職・氏名)	こども課 こども福祉係 係長 大森賢二
------	---------------------	------	------------------	----	----------	------	--------------	----------------------	---------------------

PLAN				DO					CHECK		ACTION															
基本情報		施設の目的等		建設内容・規模		項目		平成22年度実績	平成23年度実績	平成24年度実績	単位	効率性評価 評価の根拠 は下記にあり	修繕・大規模改修（今後5年間）	判定												
施設名	備前市立西鶴山保育園	対象	就学前の乳幼児（及び保護者）	園舎 鉄筋コンクリート造 平屋建	・保育室 137.9㎡ 4室	・遊戯室 108.2㎡	・事務室 28.0㎡	・その他 182.9㎡	正規職員	4.97 人	30,175		5.02 人	32,150	5.94 人	37,402	人/千円	C	毎年経常的に必要な修繕費 ・砂場川砂・園庭真砂土搬入 6千円 今後5年間に必要となる大規模改修費	統廃合を検討する 指定管理者制度の導入が可能 全面委託が可能 事務等一部委託が可能 現在の管理運営体制が望ましい						
所在地	備前市畠田20番地2	目的・ 意図する 成果	生涯にわたる人間形成の基礎が 培われる乳幼児期の子どもを、 就労等により家庭で保育できな い保護者に代わって保育し、健 康で豊かで人間性を持った子ど もの育成に寄与する。 入園希望者に対し待機児童数を 無くすることで事業目的を達成 させる。また、充足率が上昇す ることによって、単位当たりコ ストが低下し効率化が図れる。	経費	維持補修費	8,022	7,639	7,657	千円	物件費	5,111	273	773	千円	その他（ ）	375	389				270	千円	合計	56,290	54,093	59,850
建設年月	平成7年3月			財源	保育料・使用料・授業料・給食費等	8,862	9,763	10,709	千円	一般財源	47,428	44,330	49,141	千円	園児・児童・生徒 数	51	50	52	人	1人当たりコスト（一般財源）	929,961	886,600	945,019	%		
管理運営 方法	一部委託 委託内容（警備委託） すべて直営			判定理由																						

PLAN				DO					CHECK		ACTION															
基本情報		施設の目的等		建設内容・規模		項目		平成22年度実績	平成23年度実績	平成24年度実績	単位	効率性評価 評価の根拠 は下記にあり	修繕・大規模改修（今後5年間）	判定												
施設名	備前市立香登保育園	対象	就学前の乳幼児（及び保護者）	園舎 鉄筋コンクリート造 平屋建	・保育室 116.4㎡ 3室	・遊戯室 92.4㎡	・事務室 27.1㎡	・その他 139.9㎡	正規職員	4.02 人	23,876		4.07 人	25,036	4.04 人	24,833	人/千円	C	毎年経常的に必要な修繕費 ・砂場川砂・園庭真砂土搬入 6千円 今後5年間に必要となる大規模改修費	統廃合を検討する 指定管理者制度の導入が可能 全面委託が可能 事務等一部委託が可能 現在の管理運営体制が望ましい						
所在地	備前市香登本1059番地	目的・ 意図する 成果	生涯にわたる人間形成の基礎が 培われる乳幼児期の子どもを、 就労等により家庭で保育できな い保護者に代わって保育し、健 康で豊かで人間性を持った子ど もの育成に寄与する。 入園希望者に対し待機児童数を 無くすることで事業目的を達成 させる。また、充足率が上昇す ることによって、単位当たりコ ストが低下し効率化が図れる。	経費	維持補修費	4,235	4,849	4,962	千円	物件費	6,836	674	442	千円	その他（ ）	355	381				148	千円	合計	45,390	39,466	38,977
建設年月	昭和54年3月			財源	保育料・使用料・授業料・給食費等	3,161	5,428	5,860	千円	一般財源	42,229	34,038	33,117	千円	園児・児童・生徒 数	19	29	30	人	1人当たりコスト（一般財源）	2,222,579	1,173,724	1,103,900	%		
管理運営 方法	一部委託 委託内容（ ） すべて直営			判定理由																						

園児・児童・ 生徒数の推移	施設名： 西鶴山保育園									
年度	H20	H21	H22	H23	H24	H25(見込)	H26(見込)	H27(見込)	H28(見込)	
0歳	1	1	4	3	4	4	4	4	4	3
1歳	8	4	7	7	5	5	5	5	4	4
2歳	2	11	3	8	3	3	3	3	3	4
3歳	9	9	13	8	11	7	7	7	7	3
4歳	11	12	9	15	14	16	11	11	7	
5歳	15	11	12	9	18	12	14	9	11	
計	46	48	48	50	55	47	44	38	32	

施設の規模は適正か？（園児数等の観点から）
適正である ・ 適正でない
廃止・近隣施設との統合について
検討の必要あり ・ 検討の必要なし
受益者負担は適正か？
（国等の基準、近隣団体に比べてどうか）
適正である ・ 見直しの余地あり
・ 負担は求められない
管理運営に係るコスト削減の余地はあるか？
ある ・ ほとんどない

園児・児童・ 生徒数の推移	施設名： 香登保育園									
年度	H20	H21	H22	H23	H24	H25(見込)	H26(見込)	H27(見込)	H28(見込)	
0歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1歳	1	5	1	5	2	2	2	2	2	2
2歳	2	2	5	3	6	6	5	5	2	
3歳	5	4	4	7	3	4	4	4	5	
4歳	6	5	5	5	8	6	9	9	4	
5歳	5	7	3	5	5	5	4	5	9	
計	19	23	18	25	24	23	24	25	22	

施設の規模は適正か？（園児数等の観点から）
適正である ・ 適正でない
廃止・近隣施設との統合について
検討の必要あり ・ 検討の必要なし
受益者負担は適正か？
（国等の基準、近隣団体に比べてどうか）
適正である ・ 見直しの余地あり
・ 負担は求められない
管理運営に係るコスト削減の余地はあるか？
ある ・ ほとんどない

備前市施設評価シート（保育園・調理場）

基本目標	02 健康でやさしさあふれるまちづくり	基本施策	01 やさしさあふれるまちづくり	施策	01 子育て支援	事務事業	02 公立保育園運営事業	問合せ先 (担当課・係・職・氏名)	こども課 こども福祉係 係長 大森賢二
------	---------------------	------	------------------	----	----------	------	--------------	----------------------	---------------------

PLAN				DO					CHECK		ACTION							
基本情報		施設の目的等		建設内容・規模		経費		財源		効率的評価 評価の根拠 は下記にあり	修繕・大規模改修（今後5年間）	判定						
施設名	備前市立大内保育園	対象	就学前の乳幼児（及び保護者）	園舎 鉄筋コンクリート造 平屋建	・保育室 116.6㎡ 3室	・遊戯室 84.2㎡	・事務室 37.8㎡	・その他 170.3㎡	人員費	正規職員 3.06人 20,685	平成22年度実績	平成23年度実績	平成24年度実績	単位	C	毎年経常的に必要な修繕費 ・砂場川砂・園庭真砂土搬入 6千円 今後5年間に必要となる大規模改修費	統廃合を検討する 指定管理者制度の導入が可能 全面委託が可能 事務等一部委託が可能 現在の管理運営体制が望ましい	
所在地	備前市大内948番地5	目的・意図する成果	生涯にわたる人間形成の基礎が培われる乳幼児期の子どもを、就労等により家庭で保育できない保護者に代わって保育し、健康で豊かで人間性を持った子どもの育成に寄与する。 入園希望者に対し待機児童数を無くすることで事業目的を達成させる。また、充足率が上昇することによって、単位当たりコストが低下し効率化が図れる。	維持補修費	2,826	3,387	3,495	千円	物件費	237	595	324	千円	H24年度の状況及び管理運営の改善案 定員45人に対して、4月1日の園児数は18人で前年度2人減となっている。 職員配置は、園長、正規職員3人、臨時職員2人で実働人員は前年度より1人減となっている。				香登保育園と大内保育園を統合し、香登幼稚園を分園とし、幼保一体型施設として運営することが望ましい。
建設年月	昭和55年3月			その他（ ）	360	342	107	千円	合計	29,152	32,119	38,257	千円					
管理運営方法	一部委託 委託内容（警備委託） すべて直営			保育料・使用料・授業料・給食費等	2,499	2,935	4,243	千円	園児・児童・生徒数	11	15	21	人					
				一般財源	26,653	29,184	34,014	千円	1人当たりコスト（一般財源）	2,423,000	1,945,600	1,619,714	%					
				1人当たりコスト（一般財源）	2,423,000	1,945,600	1,619,714	%										

PLAN				DO					CHECK		ACTION							
基本情報		施設の目的等		建設内容・規模		経費		財源		効率的評価 評価の根拠 は下記にあり	修繕・大規模改修（今後5年間）	判定						
施設名	備前市立伊部保育園	対象	就学前の乳幼児（及び保護者）	園舎 鉄筋コンクリート造 平屋建	・保育室 363.0㎡ 5室	・遊戯室 126.0㎡	・事務室 47.0㎡	・その他 187.6㎡	人員費	正規職員 5.92人 40,231	平成22年度実績	平成23年度実績	平成24年度実績	単位	C	毎年経常的に必要な修繕費 ・砂場川砂・園庭真砂土搬入 6千円 今後5年間に必要となる大規模改修費	統廃合を検討する 指定管理者制度の導入が可能 全面委託が可能 事務等一部委託が可能 現在の管理運営体制が望ましい	
所在地	備前市伊部380番地	目的・意図する成果	生涯にわたる人間形成の基礎が培われる乳幼児期の子どもを、就労等により家庭で保育できない保護者に代わって保育し、健康で豊かで人間性を持った子どもの育成に寄与する。 入園希望者に対し待機児童数を無くすることで事業目的を達成させる。また、充足率が上昇することによって、単位当たりコストが低下し効率化が図れる。	維持補修費	8,423	8,362	9,561	千円	物件費	172	767	869	千円	H24年度の状況及び管理運営の改善案 定員45人に対して、4月1日の園児数は59人で対前年度と比較して、6人増となっている。 職員配置は、園長、主任、正規職員5人、臨時職員5人で実働人員は前年度と同じとなっている。				伊部幼稚園と伊部保育園及び殿土井保育園を統合し、幼保一体型施設として運営することが望ましい。
建設年月	昭和51年3月			その他（ ）	379	380	301	千円	合計	56,771	62,721	63,640	千円					
管理運営方法				保育料・使用料・授業料・給食費等	9,130	7,999	11,922	千円	園児・児童・生徒数	47	44	56	人					
				一般財源	47,641	54,722	51,718	千円	1人当たりコスト（一般財源）	1,013,638	1,243,682	923,536	%					
				1人当たりコスト（一般財源）	1,013,638	1,243,682	923,536	%										

園児・児童・生徒数の推移	施設名： 大内保育園								
年度	H20	H21	H22	H23	H24	H25(見込)	H26(見込)	H27(見込)	H28(見込)
0歳	1	0	0	1	0	0	0	0	0
1歳	1	3	0	2	0	0	0	0	0
2歳	2	2	3	1	4	4	3	3	2
3歳	0	3	3	4	3	3	3	3	2
4歳	3	1	2	4	4	4	4	4	2
5歳	5	4	0	2	0	0	0	0	2
計	12	13	8	14	11	11	10	10	8

施設の規模は適正か？（園児数等の観点から）
適正である ・ 適正でない
廃止・近隣施設との統合について
検討の必要あり ・ 検討の必要なし
受益者負担は適正か？
（国等の基準、近隣団体に比べてどうか）
適正である ・ 見直しの余地あり
・ 負担は求められない
管理運営に係るコスト削減の余地はあるか？
ある ・ ほとんどない

園児・児童・生徒数の推移	施設名： 伊部保育園								
年度	H20	H21	H22	H23	H24	H25(見込)	H26(見込)	H27(見込)	H28(見込)
0歳	1	0	0	1	0	0	0	0	0
1歳	2	7	2	2	2	2	2	2	2
2歳	6	7	9	5	7	6	6	6	6
3歳	16	6	11	10	11	10	10	9	6
4歳	11	17	8	13	15	11	10	10	9
5歳	6	11	17	8	16	20	15	14	10
計	42	48	47	39	51	49	43	41	33

施設の規模は適正か？（園児数等の観点から）
適正である ・ 適正でない
廃止・近隣施設との統合について
検討の必要あり ・ 検討の必要なし
受益者負担は適正か？
（国等の基準、近隣団体に比べてどうか）
適正である ・ 見直しの余地あり
・ 負担は求められない
管理運営に係るコスト削減の余地はあるか？
ある ・ ほとんどない

備前市施設評価シート（保育園・調理場）

基本目標	02 健康でやさしさあふれるまちづくり	基本施策	01 やさしさあふれるまちづくり	施策	01 子育て支援	事務事業	02 公立保育園運営事業	問合せ先 (担当課・係・職・氏名)	こども課 こども福祉係 係長 大森賢二
------	---------------------	------	------------------	----	----------	------	--------------	----------------------	---------------------

PLAN				DO					CHECK		ACTION													
基本情報		施設の目的等		建設内容・規模		項目		平成22年度実績	平成23年度実績	平成24年度実績	単位	効率的評価 評価の根拠 は下記にあり	修繕・大規模改修（今後5年間）	判定										
施設名	備前市立殿土井保育園	対象	就学前の乳幼児（及び保護者）	園舎 鉄筋コンクリート造 平屋建	・保育室 173.6㎡ 4室	・遊戯室 98.1㎡	・事務室 32.5㎡	・その他 191.8㎡	正規職員	5.94 人	35,983		6.94 人	41,981	6.89 人	43,772	人/千円	C	毎年経常的に必要な修繕費 ・砂場川砂・園庭真砂土搬入 6千円 今後5年間に必要となる大規模改修費	統廃合を検討する 指定管理者制度の導入が可能 全面委託が可能 事務等一部委託が可能 現在の管理運営体制が望ましい				
所在地	備前市伊部1808番地	目的・ 意図する 成果	生涯にわたる人間形成の基礎が 培われる乳幼児期の子どもを、 就労等により家庭で保育できな い保護者に代わって保育し、健 康で豊かで人間性を持った子ど もの育成に寄与する。 入園希望者に対し待機児童数を 無くすることで事業目的を達成 させる。また、充足率が上昇す ることによって、単位当たりコ ストが下降し効率化が図れる。	経費	維持補修費	9,545	10,437	13,053	千円	物件費	227	2,661	1,225	千円	その他（ ）	386	401				429	千円	H24年度の状況及び管理運営の改善案 定員90人に対して、4月1日の園児数は74人で対前年度6人減 となっている。 職員配置は、園長、主任、正規職員6人(うち育休1人)、臨時 職員9人で実働人員は前年度より1人減となっている。	伊部幼稚園と伊部保育園及び殿土井保育園を統合 し、幼保一体型施設として運営することが望まし い。
建設年月	昭和46年5月			財源	保育料・使用料・授業料・給食費等	14,528	17,654	16,973	千円	一般財源	48,425	58,287	63,847	千円	園児・児童・生徒 数	71	76	83	人	1人当たりコスト（一般財源）	682,042	766,934		
管理運営 方法	一部委託 委託内容（警備委託） すべて直営			合計	62,953	75,941	80,820	千円	1人当たりコスト（一般財源）	682,042	766,934	769,241	%											

PLAN				DO					CHECK		ACTION													
基本情報		施設の目的等		建設内容・規模		項目		平成22年度実績	平成23年度実績	平成24年度実績	単位	効率的評価 評価の根拠 は下記にあり	修繕・大規模改修（今後5年間）	判定										
施設名	備前市立片上保育園	対象	就学前の乳幼児（及び保護者）	園舎 鉄筋コンクリート造 平屋建	・保育室 219.7㎡ 4室	・遊戯室 89.4㎡	・事務室 37.3㎡	・その他 245.8㎡	正規職員	7.25 人	41,720		6.94 人	45,410	5.94 人	39,686	人/千円	C	毎年経常的に必要な修繕費 ・砂場川砂・園庭真砂土搬入 6千円 今後5年間に必要となる大規模改修費	統廃合を検討する 指定管理者制度の導入が可能 全面委託が可能 事務等一部委託が可能 現在の管理運営体制が望ましい				
所在地	備前市東片上707番地1	目的・ 意図する 成果	生涯にわたる人間形成の基礎が 培われる乳幼児期の子どもを、 就労等により家庭で保育できな い保護者に代わって保育し、健 康で豊かで人間性を持った子ど もの育成に寄与する。 入園希望者に対し待機児童数を 無くすることで事業目的を達成 させる。また、充足率が上昇す ることによって、単位当たりコ ストが下降し効率化が図れる。	経費	維持補修費	8,427	8,727	8,778	千円	物件費	544	157	776	千円	その他（ ）	386	394				270	千円	H24年度の状況及び管理運営の改善案 定員90人に対して、4月1日の園児数は65人で対前年度12人増 となっている。 職員配置は、園長、主任、正規職員6人(うち育休1人)、臨時 職員10人で実働人員は、前年度と比較して4人増となっ ている。	平成25年4月、片上保育園と片上幼稚園を統合し、 幼保一体型施設として運営している。幼保一体型 施設として、保育に欠ける場合は長時間保育、保 育に欠けない場合は短時間保育による就学前保育 が同じ施設で受けられるようにしている。
建設年月	昭和42年3月			財源	保育料・使用料・授業料・給食費等	10,183	10,807	10,709	千円	一般財源	51,822	55,817	38,818	千円	園児・児童・生徒 数	60	59	54	人	1人当たりコスト（一般財源）	863,700	946,051		
管理運営 方法	一部委託 委託内容（警備委託） すべて直営			合計	62,005	66,624	49,527	千円	1人当たりコスト（一般財源）	863,700	946,051	718,855	%											

園児・児童・ 生徒数の推移	施設名： 殿土井保育園									
年度	H20	H21	H22	H23	H24	H25(見込)	H26(見込)	H27(見込)	H28(見込)	
0歳	2	2	1	3	1	1	1	1	1	1
1歳	11	9	8	6	8	7	7	7	7	6
2歳	12	16	9	12	7	6	6	6	6	6
3歳	11	14	20	20	19	17	17	16	16	16
4歳	19	14	13	19	24	18	16	16	16	16
5歳	9	18	14	12	14	17	13	12	12	12
計	64	73	65	72	73	66	60	58	57	

施設の規模は適正か？（園児数等の観点から）
適正である ・ 適正でない
廃止・近隣施設との統合について
検討の必要あり ・ 検討の必要なし
受益者負担は適正か？
（国等の基準、近隣団体に比べてどうか）
適正である ・ 見直しの余地あり
・ 負担は求められない
管理運営に係るコスト削減の余地はあるか？
ある ・ ほとんどない

園児・児童・ 生徒数の推移	施設名： 片上保育園									
年度	H20	H21	H22	H23	H24	H25(見込)	H26(見込)	H27(見込)	H28(見込)	
0歳	4	0	1	2	4	4	4	4	4	4
1歳	0	9	4	8	6	5	5	5	4	4
2歳	14	6	16	7	11	11	10	10	10	10
3歳	14	11	8	21	9	11	11	10	10	10
4歳	11	13	12	11	17	11	13	13	13	13
5歳	14	8	15	12	13	17	11	12	12	12
計	57	47	56	61	60	59	54	54	53	

施設の規模は適正か？（園児数等の観点から）
適正である ・ 適正でない
廃止・近隣施設との統合について
検討の必要あり ・ 検討の必要なし
受益者負担は適正か？
（国等の基準、近隣団体に比べてどうか）
適正である ・ 見直しの余地あり
・ 負担は求められない
管理運営に係るコスト削減の余地はあるか？
ある ・ ほとんどない

備前市施設評価シート（保育園・調理場）

基本目標	02 健康でやさしさあふれるまちづくり	基本施策	01 やさしさあふれるまちづくり	施策	01 子育て支援	事務事業	02 公立保育園運営事業	問合せ先 (担当課・係・職・氏名)	こども課 こども福祉係 係長 大森賢二
------	---------------------	------	------------------	----	----------	------	--------------	----------------------	---------------------

PLAN				DO					CHECK		ACTION	
基本情報		施設の目的等		建設内容・規模		経費		財源		効率的評価 評価の根拠 は下記にあり	修繕・大規模改修（今後5年間）	判定
施設名	備前市立伊里保育園	対象	就学前の乳幼児（及び保護者）	園舎 鉄筋コンクリート造 地下1階地上3階建 ・地下1階 488.83㎡ 調理室、配膳室、トイレ等 ・1階 557.02㎡ 乳児室、保育室、倉庫、トイレ等 ・2階 440.86㎡ 保育室、トイレ等 ・3階 413.15㎡ ボランティア室、PTA室、倉庫等	項目	平成22年度実績	平成23年度実績	平成24年度実績	単位			
所在地	備前市友延1番地2	目的・意図する成果	生涯にわたる人間形成の基礎が培われる乳幼児期の子どもを、就労等により家庭で保育できない保護者に代わって保育し、健康で豊かで人間性を持った子どもの育成に寄与する。 入園希望者に対し待機児童数を無くすることで事業目的を達成させる。また、充足率が上昇することによって、単位当たりコストが低下し効率化が図れる。	人件費	8.15 人 47,181	6.93 人 44,906	6.89 人 44,712	人/千円	H24年度の状況及び管理運営の改善案	定員100人に対して、4月1日の園児数は67人で対前年度より、4人増となっている。 職員配置は、園長、主任、正規職員6人（うち育休1人）、臨時職員7人で実働人員は前年度より1人増となっている。	判定理由	
建設年月	平成22年4月			維持補修費	9,722	10,437	10,002	千円				
管理運営方法	一部委託 委託内容（すべて直営）			物件費	548	416	2,316	千円				
				その他（ ）	377	365	206	千円				
		合計	73,800	72,324	68,406	千円						
		財源	保育料・使用料・授業料・給食費等	12,154	12,055	12,730	千円			幼保一体型施設として、保育に欠ける場合は長時間保育、保育に欠けない場合は短時間保育による就学前保育が受けられるようにしている。		
		一般財源	61,646	60,269	55,676	千円						
		園児・児童・生徒 数	72	76	62	人						
				1人当たりコスト（一般財源）	856,194	793,013	898,000	%				

PLAN				DO					CHECK		ACTION	
基本情報		施設の目的等		建設内容・規模		経費		財源		効率的評価 評価の根拠 は下記にあり	修繕・大規模改修（今後5年間）	判定
施設名	備前市立三石保育園	対象	就学前の乳幼児（及び保護者）	園舎 鉄筋コンクリート造 平屋建 ・保育室 198.2㎡ 4室 ・遊戯室 142.0㎡ ・事務室 46.9㎡ ・その他 313.6㎡	項目	平成22年度実績	平成23年度実績	平成24年度実績	単位			
所在地	備前市三石54番地1	目的・意図する成果	生涯にわたる人間形成の基礎が培われる乳幼児期の子どもを、就労等により家庭で保育できない保護者に代わって保育し、健康で豊かで人間性を持った子どもの育成に寄与する。 入園希望者に対し待機児童数を無くすることで事業目的を達成させる。また、充足率が上昇することによって、単位当たりコストが低下し効率化が図れる。	人件費	4.03 人 24,912	5.03 人 30,651	4.04 人 25,833	人/千円	H24年度の状況及び管理運営の改善案	定員45人に対して、4月1日の園児数は35人で対前年度6人増となっている。 職員配置は、園長、正規職員4人、臨時職員3人で実働人員は対前年度と同じとなっている。	判定理由	
建設年月	昭和57年2月			維持補修費	5,912	5,572	5,382	千円				
管理運営方法	一部委託 委託内容（すべて直営）			物件費	271	181	542	千円				
				その他（ ）	377	431	184	千円				
		合計	39,878	47,067	44,831	千円						
		財源	保育料・使用料・授業料・給食費等	6,001	6,481	7,274	千円			平成26年4月、三石保育園と三石幼稚園を統合し、幼保一体型施設として運営することが決定している。		
		一般財源	33,877	40,586	37,557	千円						
		園児・児童・生徒 数	32	33	33	人						
				1人当たりコスト（一般財源）	1,058,656	1,229,879	1,138,091	%				

園児・児童・生徒数の推移	施設名： 伊里保育園								
年度	H20	H21	H22	H23	H24	H25(見込)	H26(見込)	H27(見込)	H28(見込)
0歳	3	0	0	0	0	0	0	0	0
1歳	8	10	6	6	6	6	6	6	5
2歳	7	11	13	13	10	10	10	9	9
3歳	14	13	14	14	12	12	12	12	12
4歳	14	14	18	18	21	16	16	15	15
5歳	21	14	14	14	15	17	13	13	13
計	67	62	65	65	64	61	57	55	54

施設の規模は適正か？（園児数等の観点から）
適正である ・ 適正でない
廃止・近隣施設との統合について
検討の必要あり ・ 検討の必要なし
受益者負担は適正か？
（国等の基準、近隣団体に比べてどうか）
適正である ・ 見直しの余地あり
・ 負担は求められない
管理運営に係るコスト削減の余地はあるか？
ある ・ ほとんどない

園児・児童・生徒数の推移	施設名： 三石保育園								
年度	H20	H21	H22	H23	H24	H25(見込)	H26(見込)	H27(見込)	H28(見込)
0歳	2	3	0	2	0	0	0	0	0
1歳	5	3	4	5	6	6	5	5	4
2歳	7	7	4	6	5	5	5	5	5
3歳	10	8	5	5	5	6	6	6	6
4歳	6	7	10	6	10	9	11	11	11
5歳	11	6	6	9	6	6	5	6	5
計	41	34	29	33	32	32	32	33	31

施設の規模は適正か？（園児数等の観点から）
適正である ・ 適正でない
廃止・近隣施設との統合について
検討の必要あり ・ 検討の必要なし
受益者負担は適正か？
（国等の基準、近隣団体に比べてどうか）
適正である ・ 見直しの余地あり
・ 負担は求められない
管理運営に係るコスト削減の余地はあるか？
ある ・ ほとんどない

備前市施設評価シート（保育園・調理場）

基本目標	02 健康でやさしさあふれるまちづくり	基本施策	01 やさしさあふれるまちづくり	施策	01 子育て支援	事務事業	02 公立保育園運営事業	問合せ先 (担当課・係・職・氏名)	こども課 こども福祉係 係長 大森賢二
------	---------------------	------	------------------	----	----------	------	--------------	----------------------	---------------------

PLAN				DO					CHECK		ACTION								
基本情報		施設の目的等		建設内容・規模		項目		平成22年度実績	平成23年度実績	平成24年度実績	単位	効率性評価 評価の根拠 は下記にあり	修繕・大規模改修（今後5年間）	判定					
施設名	備前市立日生保育園	対象	就学前の乳幼児（及び保護者）	園舎 鉄筋コンクリート造 平屋建	・保育室 266.6㎡ 5室	・遊戯室 144.1㎡	・事務室 64.8㎡	・その他 340.2㎡	正規職員	6.94 人	39,540		6.94 人	41,282	5.94 人	36,404	人/千円	C	毎年経常的に必要な修繕費 ・砂場川砂・園庭真砂土搬入 6千円 今後5年間に必要となる大規模改修費
所在地	備前市日生町寒河380番地36	目的・ 意図する 成果	生涯にわたる人間形成の基礎が 培われる乳幼児期の子どもを、 就労等により家庭で保育できな い保護者に代わって保育し、健 康で豊かで人間性を持った子ど もの育成に寄与する。 入園希望者に対し待機児童数を 無くすることで事業目的を達成 させる。また、充足率が上昇す ることによって、単位当たりコ ストが低下し効率化が図れる。	維持補修費	9,296	11,100	8,526	千円	臨時職員	5.33 人	13,450	8.67 人	22,168	6.67 人	17,185	人/千円			
建設年月	平成7年3月			物件費	230	227	723	千円	その他（ ）	362	377	250	千円	合計	62,878	75,154	63,088	千円	
管理運営 方法	一部委託 委託内容（ すべて直営）			財源	保育料・使用料・授業料・給食費等	10,706	13,605	9,901	千円	一般財源	52,172	61,549	53,187	千円	園児・児童・生徒 数	48	60	49	人
				1人当たりコスト（一般財源）	1,086,917	1,025,817	1,085,449	%	H24年度の状況及び管理運営の改善案		定員90人に対して、4月1日の園児数は36人で対前年度10人減となっている。 職員配置は、園長、正規職員5人（うち育休1人）、臨時職員7人で実働人員は前年度と比較して2人減である。		日生保育園と日生幼稚園を統合し、幼保一体型施設として運営することが望ましい。						

PLAN				DO					CHECK		ACTION								
基本情報		施設の目的等		建設内容・規模		項目		平成22年度実績	平成23年度実績	平成24年度実績	単位	効率性評価 評価の根拠 は下記にあり	修繕・大規模改修（今後5年間）	判定					
施設名	備前市立吉永保育園	対象	就学前の乳幼児（及び保護者）	園舎 鉄筋コンクリート造 平屋建	・保育室 175.4㎡ 3室	・遊戯室 92.4㎡	・事務室 28.4㎡	・その他 183.8㎡	正規職員	5.92 人	35,311		5.02 人	33,520	4.04 人	26,353	人/千円	C	毎年経常的に必要な修繕費 ・砂場川砂・園庭真砂土搬入 6千円 今後5年間に必要となる大規模改修費
所在地	備前市吉永町三股26番地	目的・ 意図する 成果	生涯にわたる人間形成の基礎が 培われる乳幼児期の子どもを、 就労等により家庭で保育できな い保護者に代わって保育し、健 康で豊かで人間性を持った子ど もの育成に寄与する。 入園希望者に対し待機児童数を 無くすることで事業目的を達成 させる。また、充足率が上昇す ることによって、単位当たりコ ストが低下し効率化が図れる。	維持補修費	5,946	5,572	4,149	千円	臨時職員	6.33 人	15,972	2.67 人	6,820	3.00 人	7,731	人/千円			
建設年月	昭和56年3月			物件費	219	181	357	千円	その他（ ）	459	449	122	千円	合計	57,907	46,542	38,712	千円	
管理運営 方法	一部委託 委託内容（ すべて直営）			財源	保育料・使用料・授業料・給食費等	9,541	7,817	4,849	千円	一般財源	48,366	38,725	33,863	千円	園児・児童・生徒 数	34	26	23	人
				1人当たりコスト（一般財源）	1,422,529	1,489,423	1,472,304	%	H24年度の状況及び管理運営の改善案		定員47人に対して、4月1日の園児数は19人で対前年度1人減となっている。 職員配置は、園長、主任、正規職員3人（うち育休1人）、臨時職員5人で実働人員は対前年度では同じとなっている。		吉永保育園、吉永幼稚園、神根幼稚園の3園を統合し、幼保一体型施設の建設を予定していたが、現在、整備計画は白紙状態となっている。						

園児・児童・生徒数の推移	施設名： 日生保育園									
年度	H20	H21	H22	H23	H24	H25(見込)	H26(見込)	H27(見込)	H28(見込)	
0歳	1	2	1	5	1	1	1	1	1	1
1歳	12	8	9	10	8	8	8	7	6	6
2歳	10	14	15	20	13	13	13	12	12	12
3歳	31	16	20	22	19	17	16	16	15	15
4歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	54	40	45	57	41	39	38	36	34	34

効率性評価の根拠	施設の規模は適正か？（園児数等の観点から）	適正である ・ 適正でない
	廃止・近隣施設との統合について	検討の必要あり ・ 検討の必要なし
	受益者負担は適正か？ （国等の基準、近隣団体に比べてどうか）	適正である ・ 見直しの余地あり
	管理運営に係るコスト削減の余地はあるか？	ある ・ ほとんどない

園児・児童・生徒数の推移	施設名： 吉永保育園									
年度	H20	H21	H22	H23	H24	H25(見込)	H26(見込)	H27(見込)	H28(見込)	
0歳	3	3	2	2	2	2	2	2	1	1
1歳	8	17	13	9	12	11	11	10	9	9
2歳	6	9	15	13	10	10	9	9	9	9
3歳	0	0	1	1	1	1	1	1	0	0
4歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	17	29	31	25	25	24	23	22	19	19

効率性評価の根拠	施設の規模は適正か？（園児数等の観点から）	適正である ・ 適正でない
	廃止・近隣施設との統合について	検討の必要あり ・ 検討の必要なし
	受益者負担は適正か？ （国等の基準、近隣団体に比べてどうか）	適正である ・ 見直しの余地あり
	管理運営に係るコスト削減の余地はあるか？	ある ・ ほとんどない

備前市施設評価シート（保育園・調理場）

基本目標	02 健康でやさしさあふれるまちづくり	基本施策	01 やさしさあふれるまちづくり	施策	01 子育て支援	事務事業	02 公立保育園運営事業	問合せ先 (担当課・係・職・氏名)	こども課 こども福祉係 係長 大森賢二
------	---------------------	------	------------------	----	----------	------	--------------	----------------------	---------------------

PLAN				DO				CHECK		ACTION	
基本情報		施設の目的等		建設内容・規模		経費		効率性評価 評価の根拠 は下記にあり	修繕・大規模改修（今後5年間）	判定	
施設名	備前市立頭島保育園	対象	就学前の乳幼児（及び保護者）	園舎 鉄筋コンクリート造 2階建	・保育室 30.0㎡ 3室	・遊戯室 75.4㎡	・事務室 0㎡	・その他 9.0㎡	C	毎年経常的に必要な修繕費 今後5年間に必要となる大規模改修費	統廃合を検討する 指定管理者制度の導入が可能 全面委託が可能 事務等一部委託が可能 現在の管理運営体制が望ましい
所在地	備前市日生町日生2778番地	目的・意図する成果	生涯にわたる人間形成の基礎が培われる乳幼児期の子どもを、就労等により家庭で保育できない保護者に代わって保育し、健康で豊かで人間性を持った子どもの育成に寄与する。入園希望者に対し待機児童数を無くすることで事業目的を達成させる。また、充足率が上昇することによって、単位当たりコストが下降し効率化が図れる。	人件費	正規職員 1.03人 9,199	臨時職員 1.00人 2,522	1.00人 2,558	1.00人 2,578			
建設年月	平成5年3月			維持補修費	396		380		523		千円
管理運営方法	一部委託 委託内容（警備委託） すべて直営			物件費	0		9		0		千円
				その他（ ）	21		21		21		千円
		合計	12,138		11,924		12,503		千円		
財源		保育料・使用料・授業料・給食費等	1,422		1,411		808		千円		
		一般財源	10,716		10,513		11,695		千円		
		園児・児童・生徒数	8		7		4		人		
		1人当たりコスト（一般財源）	1,339,500		1,501,857		2,923,750		%		
								H24年度の状況及び管理運営の改善案		定員10人に対して、4月1日の園児数は1人で対前年度3人減となっている。 職員配置は、園長（日生保育園長兼務）、正規職員1人、臨時職員1人で実働人員は前年度と同じである。	諸島地区にある唯一の保育園であるため、必要性が高い。架橋事業が完了するまで現状維持とする。

PLAN				DO				CHECK		ACTION	
基本情報		施設の目的等		建設内容・規模		経費		効率性評価 評価の根拠 は下記にあり	修繕・大規模改修（今後5年間）	判定	
施設名		対象		園舎						毎年経常的に必要な修繕費 今後5年間に必要となる大規模改修費	統廃合を検討する 指定管理者制度の導入が可能 全面委託が可能 事務等一部委託が可能 現在の管理運営体制が望ましい
所在地		目的・意図する成果		人件費	正規職員 人	臨時職員 人	人	人			
建設年月				維持補修費							千円
管理運営方法	一部委託 委託内容（ ） すべて直営			物件費							千円
				その他（ ）							千円
		合計	0		0		0		千円		
財源		保育料・使用料・授業料・給食費等							千円		
		一般財源	0		0		0		千円		
		園児・児童・生徒数							人		
		1人当たりコスト（一般財源）	#DIV/0!		#DIV/0!		#DIV/0!		%		
								H25年度の状況及び管理運営の改善案			

園児・児童・生徒数の推移	施設名： 頭島保育園								
年度	H20	H21	H22	H23	H24	H25(見込)	H26(見込)	H27(見込)	H28(見込)
0歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1歳	1	0	1	0	1	0	0	0	0
2歳	3	2	1	1	1	0	0	0	0
3歳	1	3	2	1	2	0	0	0	0
4歳	0	1	3	2	3	1	0	0	0
5歳	3	0	1	3	1	0	1	0	0
計	8	6	8	7	8	1	1	0	0

施設の規模は適正か？（園児数等の観点から）
 適正である ・ 適正でない
 廃止・近隣施設との統合について
 検討の必要あり ・ 検討の必要なし
 受益者負担は適正か？
 （国等の基準、近隣団体に比べてどうか）
 適正である ・ 見直しの余地あり
 ・ 負担は求められない
 管理運営に係るコスト削減の余地はあるか？
 ある ・ ほとんどない

園児・児童・生徒数の推移	施設名：								
年度	H20	H21	H22	H23	H24	H25(見込)	H26(見込)	H27(見込)	H28(見込)
0歳									
1歳									
2歳									
3歳									
4歳									
5歳									
計	0	0	0	0	0	0	0	0	0

施設の規模は適正か？（園児数等の観点から）
 適正である ・ 適正でない
 廃止・近隣施設との統合について
 検討の必要あり ・ 検討の必要なし
 受益者負担は適正か？
 （国等の基準、近隣団体に比べてどうか）
 適正である ・ 見直しの余地あり
 ・ 負担は求められない
 管理運営に係るコスト削減の余地はあるか？
 ある ・ ほとんどない